発 言 通 告 書

令和2年2月26日

松山市議会議長 清水宣郎 殿

松山市議会議員 杉村 千 栄

次のとおり通告します。

発言順位	2 0	受領日時	2月	26 日	午後	4 時	55 分	1	枚中	⊐ 1	枚目
質問等の方式	一問一答方式		•	一括方式	括方式		発言時間		約	7	分
答弁を求める者	·市長 ·教育長 ·選挙管理委員会委員長 ·公平委員会委員長										
百月七八八万百	・農業委	美具会会長	・監査委員	· 公	営企業	管理者					

No.	件	名	発 言 の 要 旨						
1	伊方原発の全電源喪失に	ついて	(1)本市が事故の連絡を受けたのはいつか。						
			(2)えひめ方式の徹底を求めるのはもちろん、内容や状況によって早						
			急な発表・連絡を県に求めるべきではないか。						
2	教科書採択制度について		(1)松山市文書法制審議会による令和元年12月18日付の答申書が						
			指摘する「事務の取扱い」に対する「疑義」の受けとめと改善方に						
			ついて						
			(2)公開された行政情報の内容と市議会本会議での答弁が合致しな						
			いことについて						
			(3)教科書採択において、より専門性を反映した答申制に戻すことに						
			ついて						
3	教育行政について		(1)GIGA スクール構想について						
			(2)夏季休業中の授業時間振りかえについて						
			(3)奨学金制度の対象を在校生にも広げることについて						
4	地域医療について		(1)地域医療構想について						
			(2) 感染症対策について						
	1								
	1								